

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 6 年 深谷市議会 第 4 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
1	23	永田 勝彦	1. 夫婦別姓制度 (1) 夫婦別姓制度について 2. 秩父鉄道買収地 (1) 速やかな移転を切望する	ア 選択的夫婦別姓制度が早期導入されることが望ましい。日本では結婚した際、女性が姓を改めるケースが大半で、女性の社会進出を阻んでいると考えられるが、市の考えはいかがか。 ア 秩父鉄道明戸駅前西方に広がる数ヘクタールに及ぶ農地。秩父鉄道が住宅敷地として数拾年前に買収した経緯がある。当時速やかに事業を遂行したならば、首都圏整備法の開発要件が満たされていた。当時秩父鉄道不動産部は理解を持たず失効となった。近時「老人ホーム」などとあるが、全く難しい。他方関連地主（農業者）は高齢化が否めない。当該関係地主は、速やかな早期所有権移転の決着を切望している。現状はどうか。
2	21	加藤 利江	1. 防犯カメラについて (1) 防犯カメラについて 2. 第 2 次深谷市公共施設適正配置計画について (1) 計画期間について	ア 防犯カメラは現在深谷市には何台設置されているか。 イ 現在関東地方を中心に闇バイトで実行犯を集めるとく名・流動型犯罪グループによる強盗事件が相次いでいる。県内でも 9 ～ 1 0 月にかけてさいたま市西区や所沢市で同様の事件が発生し、地域住民が不安感を高めている。このような事そして又犯罪抑止の観点からも防犯カメラの増設がなによりも必要だと思うが、今後増やす計画はあるか。 ア 令和 5 年度から令和 1 4 年度とあるが 1 0 年間で再編が出来るのか。 イ 上柴のコミュニティセンターは廃止とあるがこの地区にはコミュニティセンターに代わる施設がないが今後どのように対応するのか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
3	15	清水 健一	1. 「103万円の壁」見直しによる影響について (1) 財政運営について 2. 介護・高齢者福祉について (1) 介護保険事業について (2) 認知症施策について 3. 未来を担う、子どもたちの施策について (1) こども計画について (2) 子育て支援について	ア 控除額が178万円に引き上げられた場合、本市の税収が、どの位減るのか伺う。 イ 今後、どの様に対応して行くのか聞きたい。 ア 本市が保険者として単独運営した場合、基準額はどの程度になるのか聞きたい。 イ 地域包括支援センターの設置目的と業務内容について伺う。 ア 認知症サポーター養成の必要性和状況について聞きたい。 ア 計画策定の課題と進捗状況を聞きたい。 イ 子どもの意見等を、どの様に計画に盛り込み実行していくのか伺う。 ア 子育て世帯訪問支援事業の取組みについて考えを聞きたい。
4	3	柿澤 祐介	1. 障害児施策について (1) 障害児への対応について 2. 災害対策について (1) 緊急輸送道路について	ア 就学前の障害児及び特性のある子どもへの対応について伺う。 イ 深谷市として児童発達支援センター創設の考えがあるか伺う。 ウ 特別な配慮を必要とする子どもを受け入れる公立幼稚園や保育園に対する加配措置について伺う。 ア 本市における緊急輸送道路の状況は。 イ 緊急輸送道路沿道の建築物における耐震化について伺う。 ウ 緊急輸送道路直下の上下水道管の耐震化状況は。
5	2	岡 仁	1. 深谷駅の発車ベル採用について (1) 深谷駅の発車ベル採用について 2. 小中学校の移動バス利用について (1) 小中学校の移動バス利用について	ア JR深谷駅の発車ベルを深谷市歌に出来ないか。 ア 市主催のイベント移動にバスを利用する際の費用を市で持つことは出来ないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
6	12	山出 秀明	1. 第2次深谷市公共施設適正配置計画について (1) コミュニティセンター等について 2. 都市交通について (1) コミュニティバス「くるリン」について 3. リサイクル活動について (1) リサイクル活動推進奨励金について 4. 都市計画について (1) 深谷都市計画事業中央土地区画整理事業について	ア 上柴コミュニティセンター、くれよんかん、はたらふれあい館の3つの施設をひとつに統合する計画はあるのか。 ア フリーパスデーを実施できないか。 イ くるリン半額を65才以上に拡大できないか。 ア 現在、1kgあたりの奨励金3円を値上げすることはできないか。 ア 現在までの進捗状況は。 イ 今後の予定はどのように進めていくのか。 ウ 関係住民に説明会を開く予定はあるのか。
7	13	坂本 博	1. 障害者施設の授産製品について (1) 授産製品の販売について 2. 本市における障害のあるかたの雇用について (1) 雇用の状況について 3. ガーデンシティふかやについて (1) オープンガーデン、アダプト制度及び花フェスタについて	ア 市内における授産製品を製造している施設はいくつあるのか。 イ 市が管理する公民館等すべての施設において、授産製品を常設で展示し販売している場所はあるか。 ウ 今後、市が管理する公民館等の施設で、授産製品を常設で展示し販売を希望するが本市の見解は。 ア 令和6年度の雇用者数は何人か。また、雇用率は何%か。 イ アのうち知的障害のあるかたの雇用状況は。 ア オープンガーデン及びアダプト団体について、それぞれにおける発足当初の登録者数と現在の登録者数は。 イ アにおいて、登録者数が高齢化により減少傾向にあると思うが今後どのようにしたいと考えているか。 ウ 花フェスタについて、モデルガーデンに出展するアダプト団体が市中心部に多く存在することやレンガ通りが開通することなどから、来年度以降、城址公園での開催に戻すことは出来ないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
8	14	繫 由香	1. ネット、SNSから子どもを守る取組みについて (1) 被害を未然に防ぐ為の施策について 2. 地域防災について (1) 自主防災組織の取り組みについて	ア 子どもたちが性犯罪に巻き込まれない為に、市立小中学校において行っている予防策はどのようなものか。 イ 子どもを守るために愛知県警等が開発したアプリ「コドマモ」の周知・啓発を行ってはどうか。 ウ 学校配布の学習用タブレット端末に「コドマモ」アプリをインストールしてはどうか。 ア 自主防災組織のある自治会では、設置後定期的に訓練や講習会が実施できているのか。現状を聞きたい。 イ 他市では防災ツールの「かまどベンチ」を公園に設置し、自主防災訓練やイベントなどで活用している。本市にも設置している公園があるが、設置された経緯と活用状況は。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
9	9	湯本 哲昭	1. 深谷の偉人顕彰について (1) 蕨塚直次郎の評価について 2. 市民の健康管理について (1) 総合的な胃がん対策について	ア 富岡製糸場の功績以外の情報について伺う。 イ 企画展等の予定は無いのか。 ア 市における胃がん対策の現状は。 イ 中学生を対象としたピロリ菌検査を実施する考えはないか。
10	22	五間 くみ子	1. 公民館について (1) 令和7年度より指定管理者へ運営が完全移行する公民館の現状について 2. 人事行政について (1) 地方公務員のなり手不足の対策について (2) 一般的に中途退職者の増加が問題となっているようだが、本市の現状と対策について 3. G I G Aスクール端末の更新について (1) 来年度から、端末の更新が開始するとの報道について、本市の状況は。	ア 各公民館の職員配置の状況は。 イ 市職員引き上げによる業務への影響がない状態を、令和6年度末までに構築できるのか。 ウ 現在の課題とそれらの対策は。 ア 新規採用職員の人材確保の現状は。 イ 社会人採用枠の年齢制限の緩和や経験者枠を設けることや、通年募集の実施など、新たな人材確保策は。 ウ 職場見学会やW E Bを活用した面談など多様な形式での情報提供については。 ア 勧奨退職者及び普通退職者の直近3年間の数、理由、それに伴う職員配置への影響は。 イ 職員のモチベーション向上の取組は。 ウ 職員が希望する仕事に就きやすい仕組み作りは。 エ テレワークの導入については。 ア 端末の更新について、調達計画の状況は。 イ 適切な端末の処分の取組は。 ウ データ消去に対する認識と、具体的な取組は。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
11	16	田口 英夫	1. フードドライブについて (1) 今回の取り組みについて (2) 今後の取り組みについて	ア 今回、深谷市としてフードドライブを実施することにした経緯は。 イ 今回実施したフードドライブの結果は、どうだったか。 ウ この事業の実施にあたって、周知方法はどのようにしたのか。 ア 今回、平日のみの受付であったが、土日も受け付けられるようにしてほしいと言う意見もある。例えば団体などと協力して、土日も受付できるようにする考えはないか。 イ 今後も継続して実施する考えはあるか。
12	18	富田 勝	1. 深谷市消防団について (1) 消防団員の入団促進について (2) 消防団車庫について	ア 埼玉県消防団応援プロジェクト・深谷市学生消防団活動認証制度及び消防団協力事業所表示制度について、現状と今後について伺う。 ア 消防団の車両や機材、団員の待遇などは充実してきているように思うが、消防団車庫について、老朽化している所が見受けられるが、耐震化等今後の消防団車庫等の在り方について伺う。
13	1	田島 秀興	1. 婚活応援事業について (1) 結婚新生活支援事業について	ア この事業の主たる目的及び効果や期待について伺う。 イ 今年度より開始された事業であるが、申請件数及び補助金支給の状況を伺う。 ウ 外国籍の申請者について、永住資格や在留資格などの要件、確認業務の詳細を伺う。 エ 年齢要件について、「夫婦とも満39歳以下」としている理由を伺う。 オ 「夫婦の合計所得金額が500万円未満」という要件だが、500万円未満としている理由を伺う。 カ 補助金額上限を20代・30代と年齢で分けている理由を伺う。 キ 他市との差別化を図るため、深谷市独自の助成を考えた方が良いと思うが、結婚新生活支援事業の内容を独自に拡充することは可能かどうかを伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
14	4	小泉 誠	1. 井戸水の水質検査について (1) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素について (2) 有機フッ素化合物の検査について 2. 防災対策について (1) 避難場所の設備について (2) 原子力発電所事故対策について	埼玉県北部環境管理事務所より、深谷市内で井戸水の硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が基準値（10mg/L以下）を超えたという報告が令和5年から6年にかけて、3件あった。 ア 「周辺500メートル以内の住宅及び事業所に対し、県で作成したチラシを戸別配布し、井戸の所有者に飲用しないよう注意喚起します。」とあるが、この情報を市内の一般住民に知らせているか。 イ 市内で井戸水を飲用している世帯数は何軒あるか。 ウ 井戸水の硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の汚染を解消するためにどんな対策をしているか。 ア 県の井戸水検査では、有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）は、検査項目に含まれるか。 ア 令和4年の資料によると、災害時の避難場所193か所中、収容人数450人以上（面積1950㎡以上）の避難場所となっている公園は67か所ある。そのうち、トイレのない公園は23か所。その23か所を現地視察したが、周囲に住宅が多く、平時においても利用者が多いと思われる公園は、街区にある7公園だった。これらの公園に、防災の観点から、トイレが必要と思われるが。 イ 幡羅地区、常盤町西部の自治会の住民は、さつき公園へのトイレの設置の他、防災ベンチの設置を要望しているが、どう考えるか。 深谷市地域防災計画の「原子力発電所事故対策計画」には、市が実施する対策として、(1)放射線量等の測定 (2)放射線量の基準値を超過した場合の対策 (3)放射線に関する情報提供など、4項目がある。これに関して、 ア 放射線量等の測定のため、市では現在何台の空間線量計を保有し、その整備はなされているか。 イ 放射線に関する情報提供に関しては、「測定結果及び基準を超過した場合の処置の実施等については、市民に対し、ホームページ等で公表する」とあるが、具体的に何を公表するのか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
15	10	八須 由憲	1. 渋沢栄一翁の顕彰と地域の活性化について (1) 舞踊「渋沢栄一物語」について (2) 渋沢栄一翁の生誕祭について 2. 水害対策について (1) 水害リスクの見える化に向けて	ア 7月3日の新1万円札発行イベントでは、「渋沢栄一物語」の曲に乗って踊りが披露され会場が盛り上がった。踊ったのは深谷市レクリエーション協会・民踊連盟の方々である。連盟に加入している団体数と会員数を聞きたい。 イ 民踊連盟はどのような活動をしているのか。 ウ 「渋沢栄一物語」の踊りを広く普及できないか。 ア 八基地区で開催されていた渋沢栄一翁の誕生を祝う「生誕祭」は、令和6年2月の第15回をもって実行委員会が解散したのに伴い、今後の開催は無くなった。 栄一翁の誕生を祝う行事や祭りなど、市で取り組んでももらいたいと思うが、見解を聞きたい。 ア 洪水による想定浸水深さを知る情報は、ハザードマップの他に何があるのか。 イ 地域の方や付近を通行する人が日頃から水害リスクを把握し、水防災の意識を高めるとともに、浸水深さの知識を深めるための取組として「想定浸水深標識板」を設置する必要があると考える。市の見解を伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
16	8	今井 慶一郎	1. 移住定住推進事業について (1) 本事業の取り組みについて 2. 複数の管理者に関係する業務の取り組みについて (1) スムーズな業務の取り組みについて	ア これまでの移住定住推進事業の費用対効果について、具体的な数値を基に説明してほしい。 イ 移住者の定着率が低いと思われる現状を踏まえ、定住促進のための具体的な施策をどのように考えているか。 ウ 本事業においては就労支援、U I J ターン者支援などが効果の一つと考えるが、市の見解を聞きたい。 ア 例えば道路において、市道、県道（国道）等が交わる部分の安全管理は管理者間でどう対応するのか、具体的な事例を基に説明してほしい。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
17	20	村川 徳浩	1. マイナス入札について (1) 深谷市のマイナス入札の評価について (2) 旧岡部B&G海洋センターのマイナス入札について 2. 花園IC拠点整備プロジェクトについて (1) プロジェクトの評価について 3. 将棋の王将戦について (1) 将棋を活用した市の活性化について	ア 市はマイナス入札の結果についてどのように評価しているのか。他自治体の状況はどうか。 イ 過去4回のマイナス入札の応札者数は、旧中瀬小学校体育館が2でそれ以外は1と少ない。応札者の数が少ない理由を市はどう考えているのか。応札者の数を増やすために市はどのような対策をしたのか。 ア マイナス入札に至るまでの経緯は。公益財団法人B&G財団から建物解体が条件とされているとのことだが、活用の可能性は検討しなかったのか。 イ どのような条件を満たせば、入札に参加することが可能か。跡地の活用について、どのような制限があるのか。 ウ 解体費が非常に高額なので、競争原理が働かないと、結果的に市の負担が大きくなる可能性が高いと思う。PRのために予算を使うことも検討すべきではないか。 ア アウトレットが開業して2年が経過したが、当初の目標通り計画は推移しているのか。税込、雇用、転賃借による収入、入り込み客数、観光・農業振興に対する評価を聞きたい。 イ 深谷テラスパークの指定管理者は、10年間という長期間の業務委託のメリットを生かした事業展開ができているのか。深谷テラスパークエリアマネジメントは、事業の達成率をどのように評価し、自己分析しているのか。今後の展開、可能性について伺いたい。 ア 市はチャンスを最大限活かすために、どのような対策を練っているのか。王将あるいは挑戦者が4連勝して、中の家で第5局が開催されなかった場合、何らかの対応策を考えているのか。 イ 来年度以降の誘致については、どのように考えているのか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
18	5	佐久間 奈々	1. 医療扶助のオンライン資格確認について (1) 医療扶助のオンライン資格確認について 2. 動物の殺処分をなくす取組みの推進について (1) さくらねこ無料不妊手術事業の取組みについて (2) 多頭飼育崩壊現場の救済について	ア 生活保護受給者が医療を受ける際に発行されていた紙の医療券等から、利用者の利便性を高めること等を目的に、マイナンバーカードを利用したオンライン資格確認が令和6年3月より始まったが、現在市内の指定医療機関のシステムの導入の進捗状況を伺う。 イ システムが不具合の際はどのように対応されるのか伺う。 ア 市は平成30年度から「公益財団法人どうぶつ基金」の「さくらねこ無料不妊手術事業」に申請し、飼い主のいない猫に対して不妊・去勢手術の無料チケットを発行している。そこで、年度ごとのチケットの使用件数（手術件数）と、深谷市内から動物指導センターに持ち込まれる猫の頭数を伺う。 ア 多頭飼育崩壊を起こしてしまうと、個人の力での解決は非常に困難である。「公益財団法人どうぶつ基金」では多頭飼育救済支援も行っているが、申請者は行政となっている。深谷市でも多頭飼育救済支援の申請ができないか伺う。
19	6	鈴木 三男	1. 市税の納付について (1) 期限内納付の周知を (2) 催告書ではなく未納通知に (3) 納税相談窓口や緩和措置の周知を 2. 国保税の減免について (1) 国保税の減免制度の拡充を	ア 市税の期限内納付を周知すべきではないか。市税の納付期限を過ぎた滞納の状況はどうか。 ア カラーで「ストップ滞納」との財産差し押さえの催告書ではなく、未納通知にすべきではないか。催告書はどのような滞納者に送付しているのか。財産調査や滞納処分はどうか。 ア 「納付が困難な場合は悩まず、放置せず、相談を」、また、「納税の緩和措置があります」と小さく書かれているが、相談窓口や緩和措置内容の周知をすべきではないか。 ア 非正規労働者やフリーランス、自営業者が加入する国保で、国保税が高すぎて払えないかたがいる。名古屋市は、法定軽減とは別に均等割や所得割を減額しているが、深谷市も国保税の減免を拡充をする考えはないか。

市政一般質問通告一覧表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
20	11	小林 真	1. 中心市街地をより魅力的にするために (1) 道路空間活用のビジョンを知りたい (2) 新設街区公園の施設計画を知りたい 2. 移動を新たな福祉の機会とするために (1) 「登録を要しない運送」を活用した高齢者支援の現状を知りたい (2) 同様の運送を高齢者支援・介護以外に適用する可能性を知りたい 3. 市民の健康と情報化社会での相互理解のために (1) レプリコンワクチンへの市民の反応を知りたい (2) 同ワクチンに対する市独自の見解、情報公開・意見交換の可能性を知りたい	ア 区画整理の進行で新設道路が延長されている。広くなった歩道部分などの空間を活用するビジョンはあるか。 ア 中心市街地にも、今後いくつかの街区公園が新設されるという。商業・観光の面で有効活用が期待できるこれらの公園の付属施設などに計画はあるか。 ア 高齢者の生活支援を行う市民グループによる、介護保険外で病院や商店への移動を伴う付き添いサービスが好評という。運送を伴う同様のサービスの市内での現状は。 ア 同様の運送は、コミュニティづくりに大きな可能性を発揮するだろう。NPO、ボランティア、自治会、PTAなどさまざまな主体が行うことは可能か。 ア 10月に接種開始された新型コロナワクチン、レプリコンワクチンの接種率は。 イ 同ワクチンの安全性への疑問を訴える情報は多い。市担当部門に対する問合せの現状は。 ア 同ワクチンの自己負担額は自治体によって異なり、一切補助をしない自治体も出てきている。今度の本市の補助はどうなるか。 イ 市ホームページには厚労省などのリンクのみが表示されている。市独自の見解や情報コンテンツの掲載は。 ウ 情報化社会の進展で市民の「分断」を危惧する声は多い。他方面からの意見を受け入れ難いこうしたテーマを意見交換する機会を、市民協働などで設けられないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和6年 深谷市議会 第4回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
21	24	高田 博之	1. 小山川ウォーク&サイクルロードについて (1) 小山川ウォーク&サイクルロードの除草管理について 2. 旧煉瓦製造施設の整備進捗状況を伺う (1) ホフマン輪窯の保存修理状況とその他施設等の保存修理予定は (2) 明治政府による近代化のシンボルである煉瓦について (3) 今後の深谷市の観光の目玉になるであろう本施設の活用計画は 3. 道路の安全対策 (1) 舗装道路の白線について伺う	ア 以前から年間を通じて2回の除草（草刈）が実施されていたが、2回では足りない。これからの管理方針を伺う。 イ 管理を県に返す考えはないのか。 ウ 小山川ウォーク&サイクルロードの管理運用基準はどうなっているのか。 ア ホフマン輪窯のこれまでの保存修理内容と決算額は。 イ これから改修を行う旧事務所や備前渠鉄橋の保存修理内容と予算額は。 ア 煉瓦の国内製造の現状は。 ア 特に飲食ブースの詳細を聞きたい。 イ 周辺の整備はどのように考えているのか。 ウ 毎年定期的に実施するPR事業は計画しているのか。 ア 道路端の白線については運転者にとっては運転しやすく、歩行者にとってもありがたいと思うが、この白線の目的とは。 イ 深谷市の道路の白線は、消えかかっているのが大分見受けられる。更新を希望するが。 ウ この白線の運用マニュアルのようなものがあれば聞きたい。